

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)		
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 新たに工業教育の充実と多彩な進路に対応する教育課程を提供する。 探究活動を通し、自らの課題発見と解決能力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①新たな進路別の教育課程により多彩な進路に対応する。 ②工業教育の活性化を図り、生徒の自己肯定感を高めるとともに、探究活動を通して自己の生き方、進路理解、地域リーダーとしての資質を身に着けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①2年次から進路別の必修選択を行い、将来の進路に備える。 ②資格取得やコンテスト等への参加により、成功体験を積み重ねることで、進路実現に向けた意識向上を図る。 ③総合的な探究の時間や向工Fesで体験活動を積み重ね、資質の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①1年生が進路別必修を理解し、自己の将来に合わせた選択を行う事ができたか。 ②資格取得への取り組み状況は向上したか。工業に取り組む意識は向上したか。 ③探究活動や向工Fesにより自己理解や地域のリーダーとなる資質が向上したか。 						
2 (幼児・児童・) 生徒指導・ 支援	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の主体性、協調性の育成をめざし、学校行事や部活動等を推進する。 生徒の安心・安全な学校生活に向けて、生徒一人ひとりに応じた支援を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒会、各委員会、部活動における主体的な活動の支援を行う。 ②個々の生徒に応じた生徒指導・支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒会や委員会の組織を適切に構築し、学校内の様々な課題に協力して取り組めるよう支援する。 ②問題行動の未然防止として、些細な情報も漏らさず、きめ細やかな対応を図る。 ③子どもサポートドックの取組みを推進し、SCやSSWとの協働を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校内の課題解決や行事の成功、生徒の成長などを観察し、効果的な支援を行えたか。 ②問題行動の未然防止により特別指導の件数が前年度より減少したか。 ③生徒が相談窓口を理解し、職員の生徒への支援意識の醸成が図れたか。 						
3 進路指導・ 支援	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりの進路実現に向け、社会的、職業的自立に向け、能力や態度を育成する。 生徒の多様な進路選択に向けた情報収集や情報整理能力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①進路選択における進路指導の充実を図る。 ②専門業者と連携し、進路選択に向けた知識を広めることでミスマッチを防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ICTを活用した情報提供を行い、進路に関する相談時間を確保する。 ②専門業者を利用し、説明会・セミナー等を開催、模擬試験や論文指導等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ICTの活用により、生徒がより多くの情報収集と相談時間の確保ができたか。 ②自己の実力を判断し、進路選択に役立てることができたか。 						
4 地域等との 協働	<ul style="list-style-type: none"> 「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動を推進する。 中学校やその生徒、保護者へ向け、本校の魅力・特色を広報し、地域に根差した学校づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「学校を核とした地域づくり」をめざし、地域や企業との連携事業を推進する。 ②本校のホームページ、説明会等で教育活動を発信する等により広報活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①自動ハンドベル演奏やジュークボックス修理、体験教室など、地域や企業との連携事業を行う。 ②学校説明会の内容を検討し、ホームページや動画等を充実させ、本校の魅力・特色を広報する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①体験教室のアンケート結果の満足度と地域や企業との連携事業を広報することができたか。 ②説明会等のアンケート結果の満足度とホームページ等を通して魅力・特色を積極的に発信できたか。 						
5 学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> 学校と授業のICT化を支える情報管理を図る。 生徒の安心・安全な学校生活に向けて、防災教育・環境保全を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①すべての教員が校内のICT機器を使用できるようにする。 ②生徒が安心して過ごせる環境をつくるとともに、 	<ul style="list-style-type: none"> ①ICT機器使用に関する研修を行う。 ②生徒が使用する教室の環境整備を行う。 ③私費会計処理や不祥事防止 	<ul style="list-style-type: none"> ①職員がICT機器を使用できる。 ②選択教室を含む全ての教室で、机・椅子等の整備を行えたか。 						

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	・職員の資質向上や、風通しの良い職場づくりにより、事故不祥事防止を未然に防止する。	職員の事故不祥事を未然に防止する。	に係る職員研修を実施する。	②会計処理等、不適切な事案がなかったか。					